

客船ターミナル等の指定管理者管理運営状況等の評価委員会 配布資料

(客船ターミナル等・船舶給水施設)

資料 1 一次評価の評価項目・評価基準

資料 2 管理運営状況の一次評価結果

資料 3 指定管理者の管理運営状況評価について

事業者の財務状況の確認

晴海客船ターミナル 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1			
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1			
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1			
		施設の維持補修・修繕	×1			
		施設の警備	×1			
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1			
		施設の緑地管理	×1			
		施設の維持管理	×1			
		【評価の内容】				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1			
		緊急時対策	×1			
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1			
		事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1			
		各種法令等の遵守	×1			
		利用記録等各種情報の管理	×1			
		情報事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1			
		経理処理	×1			
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1			
		経理・現金に関する書類等の管理	×1			
		【評価の内容】				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2			
		利用者サービス向上に向けた取組	×2			
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2			
		【評価の内容】				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2			
		ホールの利用件数	×2			
		駐車場の利用件数	×2			
		行事・写真撮影等の件数	×2			
		【評価の内容】				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2			
		施設設備の状況	×2			
		利用条件	×2			
		イベント等の企画内容	×2			
		【評価の内容】				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2			
		都及び関係機関等との連携	×2			
		都の実施策への協力	×2			
		【評価の内容】				

特 記 事 項	
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	
		S	A	B	C			
	48点	64点以上	63点以下 60点以上	59点以下 43点以上	42点以下			

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	
------------------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	
---------	--

有明客船ターミナル・有明小型船発着所浮桟橋 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1			
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1			
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1			
		施設の維持補修・修繕	×1			
		施設の警備	×1			
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1			
		施設の緑地管理	×1			
		施設の維持管理	×1			
		【評価の内容】				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1			
		緊急時対策	×1			
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1			
		事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1			
		各種法令等の遵守	×1			
		利用記録等各種情報の管理	×1			
		情報事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1			
		経理処理	×1			
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1			
		経理・現金に関する書類等の管理	×1			
		【評価の内容】				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2			
		利用者サービス向上に向けた取組	×2			
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2			
		【評価の内容】				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2			
		行事・写真撮影等の件数	×2			
		【評価の内容】				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2			
		施設設備の状況	×2			
		利用条件	×2			
		イベント等の企画内容	×2			
		【評価の内容】				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2			
		都及び関係機関等との連携	×2			
		都の実施策への協力	×2			
		【評価の内容】				

特 記 事 項	
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下			

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	
------------------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	
---------	--

青海客船ターミナル・青海小型船発着所浮棧橋 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1			
		人材育成の取組（専門性向上、待遇向上等）	×1			
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1			
		施設の維持補修・修繕	×1			
		施設の警備	×1			
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1			
		施設の緑地管理	×1			
		施設の維持管理	×1			
		【評価の内容】				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1			
		緊急時対策	×1			
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1			
		事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1			
		各種法令等の遵守	×1			
		利用記録等各種情報の管理	×1			
		情報事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1			
		経理処理	×1			
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1			
		経理・現金に関する書類等の管理	×1			
		【評価の内容】				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2			
		利用者サービス向上に向けた取組	×2			
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2			
		【評価の内容】				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2			
		行事・写真撮影等の件数	×2			
		【評価の内容】				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2			
		施設設備の状況	×2			
		利用条件	×2			
		イベント等の企画内容	×2			
		【評価の内容】				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2			
		都及び関係機関等との連携	×2			
		都の実施策への協力	×2			
		【評価の内容】				

特記事項	
要改善事項	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準				一次評価結果	得点	
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下			

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者 の財務状況	
----------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	
---------	--

竹芝客船ターミナル 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1			
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1			
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1			
		施設の維持補修・修繕	×1			
		施設の警備	×1			
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1			
		施設の緑地管理	×1			
		施設の維持管理	×1			
		【評価の内容】				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1			
		緊急時対策	×1			
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1			
		事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1			
		各種法令等の遵守	×1			
		利用記録等各種情報の管理	×1			
		情報事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1			
		経理処理	×1			
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1			
		経理・現金に関する書類等の管理	×1			
		【評価の内容】				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2			
		利用者サービス向上に向けた取組	×2			
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2			
		【評価の内容】				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2			
		行事・写真撮影等の件数	×2			
		【評価の内容】				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2			
		施設設備の状況	×2			
		利用条件	×2			
		イベント等の企画内容	×2			
		【評価の内容】				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2			
		都及び関係機関等との連携	×2			
		都の実施策への協力	×2			
		【評価の内容】				

特 記 事 項	
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下			

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	
------------------------	--

2. 特命要件の継続

特 命 要 件 の 継 続	
---------------	--

岸壁・運搬給水施設（竹芝ふ頭船舶給水施設外6施設） 一次評価

大項目	中項目	確 認 項 目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1			
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1			
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1			
		施設の維持補修・修繕	×1			
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1			
		【評価の内容】				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1			
		緊急時対策	×1			
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1			
		事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1			
		各種法令等の遵守	×1			
		利用記録等各種情報の管理	×1			
		情報事故への対応	×1			
		【評価の内容】				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1			
		経理処理	×1			
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1			
		経理・現金に関する書類等の管理	×1			
		【評価の内容】				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者サービス向上に向けた取組	×2			
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2			
		【評価の内容】				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用件数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2			
		【評価の内容】				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2			
		施設設備の状況	×2			
		利用条件	×2			
		【評価の内容】				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2			
		【評価の内容】				

特記事項	
要改善事項	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準				一次評価結果	得点	
		S	A	B	C			
	31点	42点以上	41点以下 39点以上	38点以下 28点以上	27点以下			

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者 の財務状況	
----------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	
---------	--

晴海客船ターミナル 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1	○		
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1	○		
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
		【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また、客船寄港日数や東京2020大会を控えた視察受入れ等の増加に対応するため、臨時社員を増員し、安全かつ快適な乗客サービスを提供した。さらに、施設の老朽化に伴う安全性確保のため、オリバラ関連工事や視察対応等の日程と調整し、当初計画を上回る計画的な施設の補修等を行った他、雨天時や夜間の特別点検も実施している。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1	○		
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 日常点検・対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。また、新たに東京2020大会に向けた大規模消防訓練やテロ対策講習会の実施の他、老朽化したボーディングブリッジの安全性を確保するため、緊急離着脱訓練も実施している。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1			○
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1			○
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 外部関係者への一斉メール送信時に個人メールアドレスの漏洩事故があったが、迅速に全送信先への連絡を行うとともに、全社員への注意喚起、研修の見直し、メール一時保管システム及びチェック機能システムの導入等を行い、ソフト・ハード両面からの再発防止対策を講じている。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2	○		
		利用者サービス向上に向けた取組	×2	○		
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2	○		
		【評価の内容】 客船寄港日数や東京2020大会を控えた視察受入れ等が増加する中、東京2020大会の機運を高めるため、スポーツをテーマにした「金メダルを目指せ！Speed4」など、新たな自主事業を実施し、多くの参加者により賑わいを創出した。また、新たに24時間利用可能な外貨両替機の設置や自動翻訳機器の導入を行った他、タクシーの誘導による円滑な車両オペレーションなど、利用者サービス向上に積極的に取り組んだ。さらに、新たなポストカードの制作によるスタンプクルーズの実施、Googleのストリートビューにおける広報力の強化、多くのツイッターの発信によるフォロワー数の増加など、お客様にとって魅力ある広報活動等も実施している。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		ホールの利用件数	×2		○	
		駐車場の利用件数	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】 客船ターミナルの空調工事（6月～3月：ホール閉鎖）や客船寄港日数増による撮影等の利用停止日の増加、東京2020大会工事による大型駐車場の使用停止（1月）等の影響により、施設の利用者数やホール等の利用件数は減少しているが、施設の利用調整を図り、写真撮影等の件数は前年度よりも増加している。外部要因による影響を除けば、概ね例年どおりの利用である。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2	○		
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 イベント等の開催時や客船関係者も含めたアンケート結果では、社員・警備・清掃員等のスタッフ全体に対する好感度が高く、特に客船関係者からは天候不順時の柔軟な車両動線等の変更や観光案内など、客船入港時の対応に関する評価が高い。また、設備面の管理については、全体的に良好であり、イベント等についても、創意工夫を行いながら、業務実施計画に基づき自主事業を履行しており、満足度調査も概ね良好との回答が多い。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2	○		
		都及び関係機関等との連携	×2	○		
		都の実施施策への協力	×2	○		
		【評価の内容】 寄港日数の増加した客船の受入れに対し、船舶代理店や旅行代理店と良好なパートナーシップを構築し、車両や乗客の動線調整、警備員や通訳の手配などを的確に行うとともに、天候等の状況に応じても臨機応変な対応を行っている。また、新型コロナウイルス発生時期における下船においても、関係機関と連携等し、下船客の安全、スムーズな動線を提案し、実現している。これらに加え、東京2020大会を翌年に控え、大会関連の選手村視察等が増加する中、ターミナル内の円滑な利用、接遇を行うとともに、都が行う関連工事とターミナル利用との適切な調整を図った。さらに、治安機関との連携を強化し、選手村建設など周辺の環境変化にも適切に対応し、施設及び周辺地域の保安にも寄与している。				

特 記 事 項	客船寄港日数や東京2020大会を控えた視察受入れ等の増加に伴い、業務量も大幅に増加する中、これまで以上に船舶代理店や旅行代理店等の関係者と良好な関係を構築し、安全、円滑な客船受入れオペレーションを実施するとともに、新たなイベントの開催等による施設の魅力向上や賑わい創出も積極的に図りながら、東京大会に向けたテロ対策等にも真摯に取り組み、施設等の保安強化にも寄与した。 さらに、新型コロナウイルスの感染予防対策として、館内消毒液の設置、清掃時におけるドアノブ等の消毒強化に迅速に対応している。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	A
		S	A	B	C			
	48点	64点以上	63点以下 60点以上	59点以下 43点以上	42点以下		63点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」とおり、令和元年度も平成30年度同様に、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等 は見受けられない。
------------------------	---

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理を行うとともに、東京2020大会に向けた各種工事や関連事業等との調整についても、臨機応変に対応している。
---------	--

有明客船ターミナル・有明小型船発着所浮桟橋 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1		○	
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
	安全性の確保	【評価の内容】				
		基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また、雨天時や夜間の特別点検を実施し、不具合箇所を整備している。				
		施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1	○		
	法令等の遵守	施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】				
		日常点検、対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。また、東京都視察船の代替船運航にあたり、消防庁等の関係者と連携し、緊急時着岸訓練を開催し、安全強化に取り組んでいる。				
		個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
事業効果	事業の取組	個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】				
	適切な財務・財産管理	社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。また、ネットワークシステムの情報セキュリティ対策を強化しているが、これに加え、メール送信前の社員間でのダブルチェック、研修の強化をはじめ、メール一時保管システム及びチェック機能システムの導入等を実施している。				
		適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】				
		経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】				
	利用の状況	自主事業運営基準に基づき、適正に実施されており、利用者の利便性を考えた管理運営が適切に行われている。また、東京港見学会や展示会の開催によりターミナルの活性化を図っている。				
		事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】				
	利用者の反応	定期航路船の便数の減少に加え、新型コロナウイルスの影響により3月は全ての船舶の運航休止により、利用者数は減少したが、不定期航路船は微増している。				
		利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
	行政目的の達成	イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】				
		季節ごとのイベントなどは、業務実施計画に基づき適切に実施されており、満足度調査も概ね良好との回答が多い。				
		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2		○	
		都及び関係機関等との連携	×2		○	
		都の実施施策への協力	×2		○	
		【評価の内容】				
		定期航路船と不定期航路船の係留調整を実施するとともに、東京ビッグサイトでのイベント開催に伴う客船ターミナル混雑時には警備員を増員し、安全対策を強化している他、視察等による施設利用の要望があった際には、きめ細やかな調整を行っている。				

特記事項	東京ビッグサイトに隣接しているため、イベント開催に伴う客船ターミナル混雑時の安全対策の強化をはじめ、舟運活性化に向けた定期航路船と不定期航路船の係留調整、東京都視察船の代替船運航にあたっての緊急時着岸訓練の開催など、都の実施策に協力している。 また、新型コロナウイルスの感染予防対策として、館内消毒液の設置、清掃時におけるドアノブ等の消毒強化に迅速に対応している。
要改善事項	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準				一次評価結果	得点	B
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		45点	

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者の財務状況	別紙「事業者の財務状況の確認」とおり、令和元年度も平成30年度同様に、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------	---

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理や積極的な情報収集等を行っており、東京2020大会に向けた施設の利用調整等において、柔軟に対応できる体制が整えられている。
---------	---

青海客船ターミナル・青海小型船発着所浮棧橋 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、待遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1		○	
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
	安全性の確保	【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また、雨天時や夜間の特別点検を実施し、不具合箇所を整備している。				
		施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1		○	
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
	法令等の遵守	【評価の内容】 日常点検、対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。				
		個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
事業効果	適切な財務・財産管理	情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。また、ネットワークシステムの情報セキュリティ対策を強化しているが、これに加え、メール送信前の社員間でのダブルチェック、研修の強化をはじめ、メール一時保管システム及びチェック機能システムの導入等を実施している。				
		適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
	事業の取組	都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
	利用の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
	利用者の反応	【評価の内容】 利用船舶が少ないため、原則として閉館しており、船舶寄港時には臨時開館する対応をしている。				
		事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
	行政目的の達成	【評価の内容】 定期航路船の便数の減少、東京都視察船の8月での運航休止、新型コロナウイルスの影響による全ての船舶の3月の運航休止により、利用者数は減少している。				
		利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
	行政目的の達成	利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 業務実施計画に基づき適切に履行されている。				
		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
	行政目的の達成	施設の目的達成	×2		○	
		都及び関係機関等との連携	×2		○	
		都の実施策への協力	×2		○	
		【評価の内容】 視察等による施設利用の要望があった際には、きめ細やかな調整を行っている他、新客船ふ頭の工事関係者に対し、車両通行や清掃等の調整を行い、施設の安全性確保や都の工事の円滑な実施に寄与している。				

特 記 事 項	新客船ふ頭の工事関係者に対し、車両通行や清掃等の調整を行い、施設の安全性確保や都の工事の円滑な実施に寄与している。 また、新型コロナウイルスの感染予防対策として、館内消毒液の設置、清掃時におけるドアノブ等の消毒強化に迅速に対応している。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	B
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		44点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、令和元年度も平成30年度同様に、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等 は見受けられない。
------------------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理や積極的な情報収集等を行っており、新客船ターミナル等の整備に伴う施設の利用調整等において、柔軟に対応 できる体制が整えられている。
---------	--

竹芝客船ターミナル 一次評価

大項目	中項目	確認項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1		○	
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1	○		
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
		【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に実施されている。また、竹芝客船ターミナルが伊豆諸島や小笠原への玄関口であり、多くの人々に利用されていることを踏まえ、新型コロナウイルスの感染予防対策として、ドアノブ等の清掃の徹底を図っている。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1	○		
		緊急時対策	×1	○		
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 日常点検・対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。また、警察署と合同で施設内のパトロールを実施し、施設内の事故防止及び施設の保全に努めるとともに、新たに負傷者を小型船桟橋から避難誘導する訓練を実施している。これらに加え、東京2020大会に向けたテロ対策として、新たに不審物件が投機された場合の初動訓練等も行っている。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。また、ネットワークシステムの情報セキュリティ対策を強化しているが、これに加え、メール送信前の社員間でのダブルチェック、研修の強化をはじめ、メール一時保管システム及びチェック機能システムの導入等を実施している。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2	○		
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2	○		
		【評価の内容】 自主事業は自主事業運営基準に基づき適正に実施されている。「ネオ屋台村」では、新たにネット環境を利用したアンケート等の導入や猛暑対策のメニューの追加を行い、「竹芝夏フェス&ミュージック」では、島の魅力を取り入れた内容とした。また、ターミナル内と東京11島のWi-Fiが使えるアプリを新たに導入し、告知ポスターの作成・掲示を実施している。さらに、新たに「晴海オータムフェスタ」に出展し、竹芝客船ターミナルや東京11島の紹介パネルの展示やパンフレットの配布などにより、多くの人へのPRを行っている。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】 ターミナルは、普段から屋休みの時など地域の方々の利用が多く、シーズン時には、島への乗船客で賑わっているが、新型コロナウイルスの影響により乗降客は減少している。また、ターミナル改修工事による利用可能エリアの縮小等により撮影利用も減少しているが、ターミナル内敷地内に七夕や門松などの装飾等を実施し、船社の企画イベントをともに盛り上げる環境づくりを行っている。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 職員の接客対応、設備、利用条件、イベント内容、ターミナルの認知度等についてアンケート調査を実施しており、ターミナル全般に対する満足度などについて概ね良好な評価を得ているとともに、各意見について関係者への情報提供や周知、改善を行っている。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2		○	
		都及び関係機関等との連携	×2	○		
		都の実施策への協力	×2	○		
		【評価の内容】 伊豆諸島や小笠原への玄関口として環境整備に取り組んでおり、島しょ地域の情報発信拠点としてのPRなどを実施している。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、伊豆諸島や小笠原航路の乗船前の検温を実施するにあたり、検温場所の提供や運航事業者との調整、告示掲示など、混乱がないように協力を行っている。さらに、東京都が実施するターミナル改修工事では、ターミナル機能は止められないため、同改修工事やターミナル利用者への影響が最小限となるよう、運航事業者やテナント事業者との利用調整を適切に行っている。				

特記事項	客船ターミナルは、業務施設、商業施設やホテルと一体的な施設となっているため、警察署や消防署も参加していただき、各施設とも連携し、竹芝エリア全体で防火防災訓練を実施している。また、新型コロナウイルスの感染予防対策として、館内消毒液の設置、清掃時におけるドアノブ等の消毒強化に迅速に対応している。
要改善事項	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準				一次評価結果	得点	A
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		55点	

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者の財務状況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、令和元年度も平成30年度同様に、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	適切に管理・調整がなされ、都及び合築建物の事業者、船社などとの各種調整を行い支障なく事業を実施した。
---------	--

岸壁・運搬給水施設（竹芝ふ頭船舶給水施設外6施設） 一次評価

大項目	中項目	確 認 項 目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、待遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1	○		
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に実施されている。また、施設の老朽化等に伴い安全性や信頼性の向上を図るため、当初計画を大幅に上回る施設の補修等を行っている。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1	○		
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 安全管理に関する講習、研修を定期的を実施し、緊急時の連絡体制も整っているとともに、大規模災害時等を想定した清水の運搬、提供や岸壁給水施設から運搬給水船への給水などの実地訓練を実施している。また、東京2020大会に向け、竹芝ふ頭や晴海客船ターミナルでのテロ対策訓練に新たに参加し、初動対応や救助活動等に関する訓練を実施している。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。また、ネットワークシステムの情報セキュリティ対策を強化しているが、これに加え、メール送信前の社員間でのダブルチェック、研修の強化をはじめ、メール一時保管システム及びチェック機能システムの導入等を実施している。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】 ホームページを利用した事業広報活動や水質検査表の公開の他、船舶代理店等への訪問によるニーズの把握やイベント等を利用したチラシ配布や放水実演の実施により、積極的なPRを行っている。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用件数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		【評価の内容】 岸壁給水は、前年度に比べ利用件数は減少しているが給水量は増加しており、船舶による運搬給水は、前年度に比べ利用件数、給水量ともに減少しているが、岸壁給水、運搬給水の給水量合計では概ね横ばいである。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		【評価の内容】 休日、夜間、早朝等の受付電話転送サービスやメールオーダーによる365日24時間対応を実施しており、アンケートでは、多くの利用者からは「満足」、「ほぼ満足」という回答があり、概ね満足度は高くなっている。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2	○		
		【評価の内容】 運搬給水船「すいれん」の不具合の発生に伴い、関係者と調整しながら、迅速に岸壁給水施設への振替、部品の点検・交換、海上試運転を行い、給水サービスを早期に再開している。また、給水施設の栈橋下給水管の漏水が発覚したため、同場所の全給水管の健全度調査を実施するとともに、その結果に伴い必要な修繕を実施し、施設の良好な維持、活用に積極的に取り組んでいる。				

特記事項	大規模災害時等を想定した運搬給水船「すいれん」や岸壁給水施設を活用した実地訓練をはじめ、東京2020大会に向け、新たにテロ対策訓練にも参加し、初動対応や救助活動等の訓練を重ねている。また、給水施設の栈橋下給水管全箇所 の健全度調査とその結果による修繕の実施に積極的に取り組んでいる。
要改善事項	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準				一次評価結果	得点	B
		S	A	B	C			
	31点	42点以上	41点以下 39点以上	38点以下 28点以上	27点以下		35点	

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者の財務状況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、令和元年度も平成30年度同様に、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理を行うとともに、東京2020大会の関連工事との調整についても、臨機応変に対応している。
---------	---

客船ターミナル等指定管理者管理運営状況等の評価結果(第一次評価)

客船ターミナル等

客 船 タ ー ミ ナ ル 名	指 定 管 理 者	一次評価	確認事項		特 記 事 項	要改善事項
			事業者の財務状況	特命要件の継続		
晴海客船ターミナル	東京港埠頭株式会社	A	業務に支障なし	継続している	各船寄港日数や東京2020大会を控えた視察受入れ等の増加に伴い、業務量も大幅に増加する中、これまで以上に船舶代理店や旅行代理店等の関係者と良好な関係を構築し、安全、円滑な客船受入れオペレーションを実施するとともに、新たなイベントの開催等による施設の魅力向上や賑わい創出も積極的に図りながら、東京大会に向けたテロ対策等にも真摯に取り組み、施設等の保安強化にも寄与した。 さらに、新型コロナウイルスの感染予防対策として、館内消毒液の設置、清掃時におけるドアノブ等の消毒強化に迅速に対応している。	
有明客船ターミナル・有明小型船発着所浮桟橋		B	業務に支障なし	継続している	東京ヒックサイドに隣接しているため、イベント開催に伴う客船ターミナル混雑時の安全対策の強化をはじめ、舟運活性化に向けた定期航路船と不定期航路船の係留調整、東京都視察船の代替船運航にあたっての緊急時着岸訓練の開催など、都の実施策に協力している。 また、新型コロナウイルスの感染予防対策として、館内消毒液の設置、清掃時におけるドアノブ等の消毒強化に迅速に対応している。	
青海客船ターミナル・青海小型船発着所浮桟橋		B	業務に支障なし	継続している	新客船ふ頭の工事関係者に対し、車両通行や清掃等の調整を行い、施設の安全性確保や都の工事の円滑な実施に寄与している。 また、新型コロナウイルスの感染予防対策として、館内消毒液の設置、清掃時におけるドアノブ等の消毒強化に迅速に対応している。	

客 船 タ ー ミ ナ ル 名	指 定 管 理 者	一次評価	確認事項		特 記 事 項	要改善事項
			事業者の財務状況	特命要件の継続		
竹芝客船ターミナル	東京港埠頭・テレポートセンターグループ 代表団体：東京港埠頭株式会社	A	業務に支障なし	継続している	客船ターミナルは、業務施設、商業施設やホテルと一体的な施設となっているため、警察署や消防署も参加していただき、各施設とも連携し、竹芝エリア全体で防火防災訓練を実施している。また、新型コロナウイルスの感染予防対策として、館内消毒液の設置、清掃時におけるドアノブ等の消毒強化に迅速に対応している。	

船舶給水施設

種 別	指 定 管 理 者	一次評価	確認事項		特 記 事 項	要改善事項
			事業者の財務状況	特命要件の継続		
岸壁・運搬給水施設(竹芝ふ頭船舶給水施設外6施設)	東京港埠頭株式会社	B	業務に支障なし	継続している	大規模災害時等を想定した運搬給水船「すいれん」や岸壁給水施設を活用した実地訓練をはじめ、東京2020大会に向け、新たにテロ対策訓練にも参加し、初動対応や救助活動等の訓練を重ねている。また、給水施設の桟橋下給水管全箇所 の健全度調査とその結果による修繕の実施、積極的に取り組んでいる。	

指定管理者の管理運営状況評価について

第 1 一次評価（所管局による客観的評価）

(1) 確認項目の評価基準

評価に当たっては、施設の設置目的や指定管理者が果たすべき役割などを踏まえ、各確認項目について、「水準を上回る（2点）」、「水準どおり（1点）」及び「水準を下回る（0点）」の3段階で評価を行う。

確認項目の評価の基準は「指定管理者が果たすべき業務の水準」とし、なるべく客観的な情報を基に達成状況を分析する。

(2) 一次評価の評価基準

各確認項目の評価の得点の合計点に基づき、一次評価を決定する。

<客船ターミナル等及び船舶給水施設>

大項目	中項目	確 認 項 目	確認項目数		
			・晴海	・有明 ・青海 ・竹芝	・給水
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	8	8	5
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	4	4	4
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	4	4	4
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	4	4	4
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	3	3	2
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	4	2	1
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか	4	4	3
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか	3	3	1
合 計			3 4	3 2	2 4

(3) その他

一次評価では、確認項目の評価のほか、指定管理者の財務状況や特命要件継続の有無に関して、分析等を行う。

第 2 二次評価（評価委員会による専門的評価）

(1) 評価の内容

評価委員会は、施設の設置目的、所管局の示した目標、指定管理者が果たすべき役割などを踏まえた上で、各種資料を基に、一次評価の内容について検証し、管理運営状況、事業効果及びその他について専門的な評価を行う。

更に評価委員会は、公の施設の設置目的を最大限発揮させていくという観点から、所管局に対して指定管理者のサービス水準の向上、効率的な運営の推進等に関する助言を行うことができる。

(2) 二次評価の評価基準

二次評価は、次の４段階で決定する。

評 価	内 容
S	管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
A	管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
B	管理運営が良好であった施設
C	管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

「S」評価は、指定管理者の経営努力に対するインセンティブを働かせるために、特に優れた取組を行い、成果をあげている指定管理者を評価するために用いることとする。よって、「S」と位置づける場合は、指定管理者の取組や成果が真に当該評価に該当するものであるか、十分に検証することとする。

「C」評価は、指定管理者が利用者の立場に立って、日常業務のチェックや改善に継続的に取り組んでいくことを促していくという本評価の趣旨を踏まえ、管理運営がおおむね良好であっても、その一部に改善を要する点が認められた事業者を評価するために用いることとする。

第３ 総合評価

所管局は、二次評価結果に基づき、総合評価を決定する。

■ 事業者の財務状況の確認

対 象 施 設		客船ターミナル施設等	指定管理者	東京港埠頭株式会社
		竹芝客船ターミナル施設		東京港埠頭・テレポ ートセンターグループ
		船舶給水施設		東京港埠頭株式会社
確認項目	確 認 内 容	意 見 ・ 検 討 内 容 等		
事業者財務状況	経営資本営業利益率 (%)	率、ランクとも選定時に対し、下回っている。		
	経営資本回転率 (回)	率、ランクとも選定時と同等の水準を維持している。		
	売上高営業利益率 (%)	率、ランクとも選定時と同等の水準を維持している。		
	流動比率 (%)	ランクは選定時と同等であるが、率は選定時に対し上回っている。		
	自己資本比率 (%)	率、ランクとも選定時に対し、上回っている。		
	固定資産長期資本比率 (%)	率、ランクとも選定時に対し、下回っている。		
	総 評	令和元年度も平成30年度同様に、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。		

(1) 損益計算書（東京港埠頭株式会社 損益計算書）

(単位：千円)

科 目 (項目)	26年度 (選定時)	30年度	R1年度
売上高(営業収益) A	17,641,291	17,436,640	18,378,877
売上原価 B	12,794,071	12,969,407	14,600,973
販売費及び一般管理費 C	565,987	712,669	751,191
〔営業利益〕 D=(A-(B+C))	4,281,233	3,754,563	3,026,712

(2) 貸借対照表（東京港埠頭株式会社 貸借対照表）

(単位：千円)

科 目 (項目)	26年度 (選定時)	30年度	R1年度
流動資産 a	30,208,765	23,903,738	28,457,496
事業資産 b			
事業資産建設仮勘定 c			
固定資産 d	53,643,446	71,705,724	72,134,857
うち建設仮勘定 d-2	4,957,922	1,591,010	762,822
うち投資その他の資産 d-3	7,556,062	8,758,632	8,697,850
繰延資産 e	0	0	0
〔資産の部 計〕 E=(a+b+c+d+e) E=(a+d+e) (H20～)	83,852,211	95,609,463	100,592,354
流動負債 f	11,419,873	6,447,139	5,916,374
固定負債 g	27,152,427	32,115,991	35,545,811
引当金 h			
〔負債の部 計〕 F=(f+g+h) F=(f+g) (H20～)	38,572,301	38,563,131	41,462,185
資本金 i	16,855,000	16,855,000	16,855,000
羽田沖浅場維持管理基金 j			
資本剰余金 l	14,435,904	14,435,904	14,435,904
利益剰余金 k	13,989,005	25,755,426	27,839,263
評価・換算差額等その他 n	0	0	0
〔純資産の部 計〕 G=(i+j+k) G=(i+l+k+n) (H20～)	45,279,910	57,046,331	59,130,168
〔負債・純資産の部 計〕 H=(F+G)	83,852,211	95,609,463	100,592,354

(3) 経営資本（年度期首期末平均）

(単位：千円)

項 目	26年度	30年度	R1年度
〔経営資本〕 E-c-(d-2)-(d-3) E-(d-2)-(d-3)-e (H20～)	71,338,227	85,259,821	91,131,682
			30-R1年度
	期首+期末の平均		88,195,752
項 目	26年度	30年度	R1年度
〔固定負債・純資産合計〕 G+g	72,432,337	89,162,322	94,675,979

【比較表】

	選 定 時		R1年度		ランク比較
	比率等	得 点	比率等	得 点	
経営資本営業利益率 (%)	6.18	5	3.43	2	下回
経営資本回転率 (回)	0.25	1	0.21	1	同等
売上高営業利益率 (%)	24.27	5	16.47	5	同等
流動比率 (%)	264.53	5	481.00	5	同等
自己資本比率 (%)	54.00	4	58.78	5	上回
固定資産長期資本比率 (%)	74.06	4	76.19	3	下回

【ランク表】

	算 出 結 果 範 囲 ラ ン ク				
	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5